

2019 年 9 月 17 日

チーム樽前リーダー：田端良吉

2019 年 9 月 14 日（土）～15 日（日）の 2 日間に及ぶ 24 時間にわたって開催された「リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2019 さいたま」は、がん患者や家族、その支援者らが公園やグラウンドを会場に交代で 24 時間にわたって歩き、がん征圧を願い新たに絆を深めあう寄付イベントでした。

樽前会関東支部ではボランティア活動としてこのイベントに参加し今年で 6 年目になりました。

今回は大竹支部長が実行委員長という大役を勤める意義ある大会ということで、チームとしても強力なサポート体制で参画しました。

田端事務局長がチーム樽前のリーダーを、吉田会計が副リーダー・会計を勤めました。

医療に関わりのない私達でも、リレーに参加して寄付金を募り、その寄付金を使って人の命を救うため研究を助成したり、患者のみなさんに役立つ事業を行ったり、がんの予防啓発をするなどして間接的に人の命を救う活動に、微力ながら貢献ができました。

チーム樽前からの寄付は以下の通りです。

寄付金総額（会費＋その他の寄付）	39,202 円	
T シャツ（9 枚）	13,500 円	売り上げの一部寄付
ルミナリエ（16 枚）	8,000 円	売り上げの一部寄付
寄付に関わる総額	60,702 円	

たくさんのご寄付を頂きましたことに、心から感謝申し上げます。

24 時間の周回数は 410 周に及び、距離に換算すると約 103km になります。

当日は事情により突然参加できなくなるチームもあったりするなか、白幡副支部長がカメラマンで支援したり、チームテントでスタンプラリーの支援や、夜間歩けないチームの「たすきリレー応援」など、チーム樽前としてたくさんのご貢献ができました。

チームのイベントでは毎年恒例の「子供工作」で小さなお子さんにも楽しんで頂きました。

参加人数は樽前会メンバー・友人・知人・ご家族の 41 名という多さでした。

また、夕食ではチームメンバーだけでなく、来場頂いた友人・知人・ご家族をはじめ、実行委員の皆さんともジンギスカンを囲んで語り合うなど、絆の深まる有効な時間を過ごしました。

今までで一番「絆の輪」が広がっていくことを実感したイベントとなりました。

来年は、チーム名もさらに分かりやすく「樽前会 関東支部：チーム樽前」で参加をしたいとか、夜間の歩行周回をよりカウントしやすくするためにフラッグにサイリウムなど明かりの工夫もしたいと提案があり、もう来年の活動に向けた活動に期待が高まります。

ぜひ、来年も素晴らしいイベントになることを祈念致します。 ありがとうございます。

